



喜多方駅に展示されている折り鶴アート

## コロナ収束へ折り鶴アート

ガールスカウト県連盟

喜多方駅に展示

新型コロナウイルス感染症収束の願いを込めて、ガールスカウト県連盟が制作した赤べこの折り鶴アートは十月二十三日まで喜多方市のJR喜多方駅に展示されている。

同連盟の「つながる笑顔プロジェクト」の一環。会員と家族、友人合わせて約二百六十人が折った三千五百六十四羽を組み合わせて

作成した。これまで県内各地の公共施設などで展示されてきた。

JRの駅で七カ所目の会場となった喜多方駅では、展示初日の二十五日にセレモニーが行われた。

市内のガールスカウトら約十人が参加した。山岸敦子連盟長と鈴木充隆駅長があいさつし、ガールスカウト県第十七団の山口実華さん（一〇）が津北嶺高一年生が感謝の言葉を述べた。甲斐修一喜多方駅前商栄会長が同席した。